

1. 開催趣旨

地域医療構想は、平成28年度中に全ての都道府県で策定され、現在は、地域医療構想調整会議において、想定区域ごとにその具体化に向けた検討が進められています。

都道府県は、地域医療構想の達成に向けて医療機関などの関係者と連携し、また、民間医療機関においても、今後の事業計画を策定するなどして、2025年に向けた対応方針を協議することとされています。

実際には、地域医療構想調整会議における議論の進捗状況は、都道府県ごとに差が大きい状況にはありますが、各医療機関が地域における自院内の病床機能をデータにもとづいて客観的に把握し、自院の将来像を描くことは、今後の経営戦略上も不可欠になってくることは間違いありません。

また、今後、地域医療構想を進めていく上で、各構想区域の調整会議が大きな影響をもつことは事実であり、この調整会議を自院において有利な場とできるかどうか重要な課題といえるでしょう。

そこで本セミナーでは、地域医療構想と地域医療構想調整会議に係る議論が中小病院に与える影響について有識者からのご示唆をいただくとともに、医療機関における地域分析の重要性を今一度理解し、地域における自院の立ち位置を戦略的に決定していくためのポイントを専門家からいただきたいと思えます。

2. 主 催 独立行政法人福祉医療機構

3. 開 催 日 程 平成30年10月19日 (金)

4. 会 場 新霞が関ビルL B階「全社協・灘尾ホール」(東京都千代田区霞が関3-3-2)
※東京メトロ「霞ヶ関駅」、「虎ノ門駅」から徒歩

5. 定員及び受講対象者 200名程度
病院を経営する法人役員、院長、事務長など医療機関の経営に携わる方

6. 受 講 料 1名 8,640円 (消費税込み) ※受講料の事前振込が必要となります。

7. 受講申込受付開始日時 平成30年 8月10日 (金) 午前10時より
※ お申込みは先着順にて受付を行い、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
受付開始以前に送信された「受講申込書」は、受領いたしかねますのでご注意ください。

8. 受講申込方法 (申込先は福祉医療機構ではありません。ご注意願います。)
WEB、またはFAXにてお申込みください。
WEBの場合は、機構ホームページにアクセスしていただき、申込フォーマットに必要事項をご入力の上ご送信ください。
(トップページ → 新着情報・お知らせ → 医療施設経営セミナー)
FAXの場合は、別添「受講申込書」に必要事項をご記入いただき、下記FAX番号にご送信ください。
(FAX: 03-3437-3944)
《申込先》 株式会社日本旅行 公務法人営業部 ECP営業部

9. そ の 他

- ・受講料は、セミナー開催日14日前までに指定された口座に入金をお願いいたします (当日の現金払いは不可です)。
- ・受講料に昼食代は含まれておりません。
- ・交通手段・駐車場・宿泊先等は、受講者ご自身でご準備・ご確認をお願いいたします。
- ・都合により、講師や講義内容等に変更が生ずる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

受付に関するお問い合わせ

株式会社日本旅行 公務法人営業部 ECP営業部
TEL: 03-5402-6412
FAX: 03-3437-3944
MAIL: mcs_inq04@nta.co.jp

セミナー内容に関するお問い合わせ

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター
TEL: 03-3438-9932

当機構の事業運営につきましては、平素より格別のご愛顧を賜りまして、心より御礼申し上げます。経営セミナーの内容をご検討いただき、是非ご受講いただければ幸いです。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

平成30年度医療施設経営セミナー

—地域医療構想を踏まえた中小病院の地域戦略—

主催：独立行政法人福祉医療機構

地域医療構想は、平成28年度中に全ての都道府県で策定され、現在は、地域医療構想調整会議において、想定区域ごとにその具体化に向けた検討が進められています。

都道府県は、地域医療構想の達成に向けて医療機関などの関係者と連携し、また、民間医療機関においても、今後の事業計画を策定するなどして、2025年に向けた対応方針を協議することとされています。

実際には、地域医療構想調整会議における議論の進捗状況は、都道府県ごとに差が大きい状況にはありますが、各医療機関が地域における自院内の病床機能をデータにもとづいて客観的に把握し、自院の将来像を描くことは、今後の経営戦略上も不可欠になってくることは間違いありません。

また、今後、地域医療構想を進めていく上で、各構想区域の調整会議が大きな影響をもつことは事実であり、この調整会議を自院において有利な場とできるかどうかとも重要な課題といえるでしょう。

そこで本セミナーでは、地域医療構想と地域医療構想調整会議に係る議論が中小病院に与える影響について有識者からのご示唆をいただくとともに、医療機関における地域分析の重要性を今一度理解し、地域における自院の立ち位置を戦略的に決定していくためのポイントを専門家からいただきたいと思っております。

日程・会場等

開催日：平成30年10月19日(金)

会場：全社協「灘尾ホール」東京都千代田区霞が関3-3-2

新霞が関ビルL B階

(東京メトロ「霞ヶ関」駅から徒歩8分、「虎ノ門」駅から徒歩5分)

- | | |
|-------------|---|
| 9:10~10:10 | 受付 |
| 10:10~10:20 | オリエンテーション |
| | 開会あいさつ 独立行政法人福祉医療機構 |
| 10:20~11:40 | 「地域医療構想の進め方と地方自治体による取り組み
～地域医療構想調整会議の効果的活用を目指して～(仮題)」 |
| | <講師> 兵庫県 健康福祉部長 山本 光昭 氏 |
| 11:40~11:50 | 「医療貸付事業の概要について(仮題)」 |
| | <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部 |
| 11:50~12:50 | 休憩(貸付簡易相談コーナー) |
| 12:50~14:10 | 「中小民間病院が目指す2025年の医療提供体制のあり方
～自院が地域から期待されるポジションは?～(仮題)」 |
| | <講師> 産業医科大学 医学部公衆衛生学
産業保健データサイエンスセンター 教授 松田 晋哉 氏 |
| 14:20~15:40 | 「地域を支える中小病院の生き残り戦略に向き合う
～永続的経営に向けた戦略的転換を考える～(仮題)」 |
| | <講師> 株式会社メディチュア 代表取締役 渡辺 優 氏 |
| 15:50~16:20 | 「病院の経営状況について(仮題)」 |
| | <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ |

※講師および講義内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

- 受講料：1名8,640円(消費税込)
受講料に昼食代は含みません。宿泊施設や交通手段等はご自身でご準備ください。
- お申込方法：WEB、またはFAXにてお申込みください。先着順にて受付いたします。
(福祉医療機構 トップページ → セミナー・イベント情報 → 医療施設経営セミナー)
お申込みから3営業日以内に、お申込み確認のご連絡をいたします。
- お支払方法：セミナー開催日前に受講料のお支払いが必要です。開催日の14日前までにお振込みください。
詳細は機構ホームページ、もしくはWEBシステムに掲載しております。

本セミナーの申込受付等につきましては、「株式会社日本旅行 公務法人営業部 ECP営業部」に業務を委託しております。

TEL：03-5402-6412 FAX：03-3437-3944

 <http://www.wam.go.jp/hp>

または

福祉医療機構

検索

WAM

〒105-8488 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル9階

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ セミナーチーム

TEL：03-3438-9932 FAX：03-3438-0371

平成 30 年度 医療施設経営セミナー 日程表

—地域医療構想を踏まえた中小病院の地域戦略—

【主 催】 独立行政法人福祉医療機構
 【開催日】 平成 30 年 10 月 19 日（金）
 【会 場】 新霞が関ビル・全社協灘尾ホール
 （東京都千代田区霞が関）

地域医療構想は、平成 28 年度中に全ての都道府県で策定され、現在は、地域医療構想調整会議において、想定区域ごとにその具体化に向けた検討が進められています。

都道府県は、地域医療構想の達成に向けて医療機関などの関係者と連携し、また、民間医療機関においても、今後の事業計画を策定するなどして、2025 年に向けた対応方針を協議することとされています。

実際には、地域医療構想調整会議における議論の進捗状況は、都道府県ごとに差が大きい状況にはありますが、各医療機関が地域における自院内の病床機能をデータにもとづいて客観的に把握し、自院の将来像を描くことは、今後の経営戦略上も不可欠になってくることは間違いありません。

また、今後、地域医療構想を進めていく上で、各構想区域の調整会議が大きな影響をもつことは事実であり、この調整会議を自院において有利な場とできるかどうかとも重要な課題といえるでしょう。

そこで本セミナーでは、地域医療構想と地域医療構想調整会議に係る議論が中小病院に与える影響について有識者からのご示唆をいただくとともに、医療機関における地域分析の重要性を今一度理解し、地域における自院の立ち位置を戦略的に決定していくためのポイントを専門家からいただきたいと思いをします。

9:10～	受 付
10:10～10:20 (10分)	オリエンテーション ----- 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:20～11:40 (80分)	「 地域医療構想の進め方と地方自治体による取り組み ～地域医療構想調整会議の効果的活用を目指して～（仮題） 」 〈講 師〉 兵庫県 健康福祉部長 山本 光昭 氏
11:40～11:50 (10分)	「 医療貸付事業の概要について（仮題） 」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
11:50～12:50	休 憩（60分）～融資相談会～
12:50～14:10 (80分)	「 中小民間病院が目指す 2025 年の医療提供体制のあり方 ～自院が地域から期待されるポジションは？～（仮題） 」 〈講 師〉 産業医科大学 医学部公衆衛生学 産業保健データサイエンスセンター 教授 松田 晋哉 氏
14:10～14:20	休 憩（10分）
14:20～15:40 (80分)	「 地域を支える中小病院の生き残り戦略に向き合う ～持続的経営に向けた戦略的転換を考える～（仮題） 」 〈講 師〉 株式会社メディチュア 代表取締役 渡辺 優 氏
15:40～15:50	休 憩（10分）
15:50～16:20 (30分)	「 病院の経営状況について（仮題） 」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ

※ 講師および講義内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

WEBシステムによるお申込みを開始しました。

受講者変更もWEBシステムで操作できるようになりました。
詳しくは福祉医療機構ホームページ(<http://www.wam.go.jp/hp>)をご覧ください。

医療施設経営セミナー 受講申込書

(主催 : 独立行政法人 福祉医療機構)

1. 新規 2. 内容変更 3. 参加取消 4. キャンセル待ち ←いずれかに○をつけてください。

1. 受講希望会場

東京会場 10月19日(金)

2. 受講申込者

氏名	役職名	役職・職種	いずれかに○をつけてください。
フリガナ		1. 医療法人役員	2. 医療法人職員
		3. 社会福祉法人役職員	4. NPO法人役職員
		5. 一般企業(福祉・医療)役職員	6. 一般企業(コンサル等)役職員
		7. 行政等職員	8. 会計士・税理士
		9. 金融機関職員	10. その他()
氏名	役職名	役職・職種	いずれかに○をつけてください。
フリガナ		1. 医療法人役員	2. 医療法人職員
		3. 社会福祉法人役職員	4. NPO法人役職員
		5. 一般企業(福祉・医療)役職員	6. 一般企業(コンサル等)役職員
		7. 行政等職員	8. 会計士・税理士
		9. 金融機関職員	10. その他()

3. ご住所等

1. 勤務先 2. 自宅 ←いずれかに○をつけてください。

ご住所	(〒)		
ご送付先名称 (法人名・施設名等)			
電話番号 (日中ご連絡先)		FAX番号	

4. 経営されている施設・事業

いずれかに○をつけてください。

1. 病院(高度急性期) 2. 病院(急性期) 3. 病院(回復期) 4. 病院(慢性期) 5. 病院(精神科)
6. 介護老人保健施設 7. 診療所 8. 上記以外の医療機関 9. その他()

5. 融資のご利用

いずれかに○をつけてください。

1. あり 2. なし

6. ご連絡事項がある場合はご記入ください。

--

※ 本セミナーの申込受付等につきましては、「株式会社日本旅行 公務法人営業部 ECP営業部」に業務を委託しております。

※ ご提出いただいた顧客情報は、福祉医療機構・業務委託先において、適切に保管・廃棄等の管理を行っており、経営サポート事業のために使用するほか、機構の他事業間で共有することがあります。詳細は当機構ホームページ「顧客情報の取扱いについて」をご覧ください。

※ 当機構は反社会的勢力との関係を遮断し、排除するため、警察等関係機関とも連携して適切に対応しています。詳細は当機構ホームページの「コンプライアンスの取組」をご覧ください。

※ お身体の不自由な方、病気やけがをされている方など、受講に際してお手伝いが必要な場合には「6. ご連絡事項がある場合にはご記入ください。」欄にてお知らせください。



申込先 FAX : 03-3437-3944

株式会社日本旅行 公務法人営業部 ECP営業部 あて(送付書は不要です)

平成30年8月10日(金) 10:00受付開始